

## はびきの

広報

4 2017  
APRIL

No.666

2017年4月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課  
〒583-8585 羽曳野市菅田4-1-1  
072-958-1111 (代表)URL <http://www.city.habikino.lg.jp/>  
E-mail [mailbox@city.habikino.lg.jp](mailto:mailbox@city.habikino.lg.jp)

●音声版「声の広報」は市ウェブサイトからダウンロードできます。

●今月の表紙

(写真上)河内源氏発祥の地・通法寺跡での軽トラ市、今年は4月9日に開催します。(写真下)菅田八幡宮にて地元のみなさんのお花見会の様子。～美しく儂い、貴重な桜の季節をお楽しみください～

## もくじ

- 2 平成29年度 施政方針
- 4 study-O・はびスガ
- 5 百舌鳥・古市古墳群特集
- 6 後期高齢者医療・臨時福祉給付金
- 7 狂犬病予防注射・下水道受益者負担金
- 8 国民年金・かかりつけ健康メール・東洋医療
- 9 図書館だより・サラダボール
- 10 はびきのふれあい学のすすめ 他
- 12 子育て支援センター
- 13 幼稚園・保育園の子育て
- 14 健康ふぁみりー
- 16 街かどから
- 18 消費生活Q&A 他
- 19 LICはびきの
- 20 制度・お知らせ・募集など
- 31 相談窓口
- 32 市民のページ・風流韻事
- 33 社協・警察
- 34 はびきの市民フェスティバル



羽曳野市

市章は“羽”の文字を抽象的に図案化し、シンブルに表現したもの。鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.45km<sup>2</sup>

人口…113,256人(前月比-54)

男… 54,009人

女… 59,247人

世帯… 49,416

(平成29年2月28日現在)

## 平成29年度 施政方針

市民の皆様とともに作り上げました「第6次羽曳野市総合基本計画」のまちの将来像『ひと、自然、歴史文化を育み笑顔輝く はびきの ～みんなでつくるだれもが住みたいまち～』をめざして、市民の皆様のお力添えをいただきながら、思いを共有し、決しておれることなく市政運営に取り組んでまいります。



羽曳野市長 北川 嗣雄

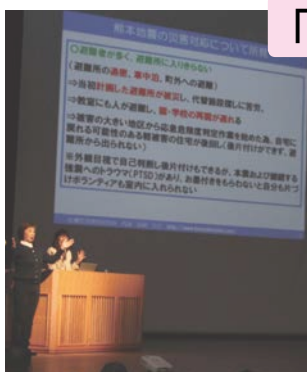
## 「快適でうるおいのある 住みよいまち」

- ◆都市計画道路恵我之荘駅前南側線および駅南側広場の整備推進
- ◆「空家等対策計画」の策定



## 「地域がつながり 安全で心安らぐまち」

- ◆同報系防災行政無線のデジタル化に向けた実施設計
- ◆地域ごとの防災講演会(中学校区単位)の開催に着手
- ◆災害時要援護者支援台帳システムの更新



## 「ともに支え合い 健やかに暮らせるまち」

- ◆はびきのウェルネス事業の拡充
- ◆認知症初期集中支援チームの設置
- ◆就労準備支援事業の実施
- ◆糖尿病性腎症重症化予防事業の実施



## 「未来に羽ばたく 子ども・若者を育むまち」

- ◆こども未来館たかわしの整備推進
- ◆小中学校全普通教室へのエアコン設置に向けた整備推進 (中学校設置完了)
- ◆小中学校体育館施設の非構造部材耐震化の推進
- ◆義務教育学校の平成 30 年度開校に向けた準備および施設一体型の幼小中一貫教育の推進
- ◆小規模校間における外国語活動の合同授業を実施 (小学校)
- ◆(仮称) 児童養護施設退所児童進学応援奨学金の創設



## 「魅力発見 賑わいと創造にあふれるまち」

- ◆市役所本庁舎前の案内看板の改修による多言語化の推進
- ◆「道の駅しらとりの郷・はびきの」開設 10 周年記念式典および関連事業の実施
- ◆道の駅およびグレープヒルススポーツ公園内における大型遊具のリニューアル工事に着手
- ◆市とさまざまな主体による「(仮称) はびきの観光・移住創造かんぱにー」の設立



## 「歴史・文化が息づき 心身ともに躍動するまち」

- ◆世界文化遺産登録推進にかかる市民イベントの開催および登録に向けた取り組みを応援する寄附金制度の創設
- ◆循環バスを活用したシャトルバス運行モデル事業の実施 (応神天皇陵古墳—仁徳天皇陵古墳間)
- ◆沿道自治体と連携した、竹内街道の日本遺産登録をめざす取り組み
- ◆中央スポーツ公園の拡張にあわせた市民プールの整備
- ◆四天王寺大学との連携による大学図書館の蔵書借り受けと閲覧サービスの提供



## 「市民とともに築く 自立したまち」

- ◆平成 30 年度の市制 60 周年記念事業の開催に向けた準備 (プロジェクトチームの設置)
- ◆統一的な基準による財務書類の作成
- ◆市ウェブサイトの全面的なリニューアル

「魅力」「安心」「未来」という3つのキーワードに重点をおき、行き先をしっかりと見据え、決断し、職員と一丸となって、歴史と未来とを結ぶまちづくりに全身全霊で取り組みます。「継続は力なり」、これからも、市民の皆様一人ひとりが、羽曳野に住むことに誇りや愛着、幸せを実感していただけるよう、「今できることを、今すぐやる、そしてやりぬく」という姿勢を貫いてまいります。